



減らそう犯罪通信

平成 30 年 9 月号

発行・編集

広島県警察本部

生活安全総務課

〒730-8507

広島市中区基町9-42

TEL 082(228)0110

FAX 082(222)7902

統計

広島県内の犯罪の発生状況

平成 30 年 (1～8 月)

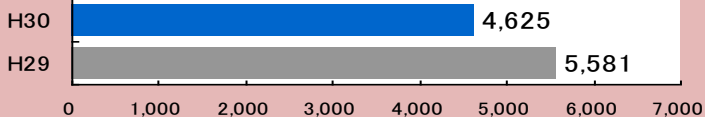
刑法犯総数

目標 (～H32)
年間 17,000 件



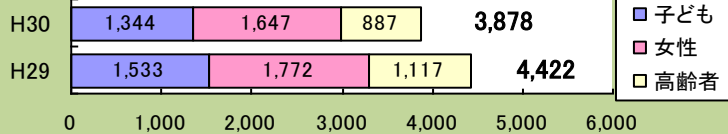
身近な犯罪

目標 (～H32)
年間 8,500 件



子供・女性・高齢者被害の刑法犯

目標 (～H32)
年間 7,000 件



特殊詐欺の被害状況 (架空請求詐欺・還付金等詐欺など)

目標 (～H32) 年間 5 億円

区 分	認知件数		被害額	
		前年同期比		前年同期比
特殊詐欺	146 件	－128 件	約2億7,762万円	－約3億 5,203 万円

※「身近な犯罪」とは、乗り物盗、街頭犯罪、侵入強・窃盗、性犯罪の4類型14罪種の総称です。

ちょっと教えて!!

犯罪情報官

高齢者に防犯機能付き電話をー



9月17日(月)は敬老の日。今の社会を築いてこられた人生の先輩方に感謝の気持ちを表す日です。

小さなお孫さんからおじいちゃん、おばあちゃんに「肩たたき券」がプレゼントされたりしますが、大きなお子さんからは「防犯機能付き電話」を贈ることを検討されてはいかがでしょうか。

今年8月末現在、146件の特殊詐欺を認知していますが、うち54件が高齢者の被害であり、その約半数が犯人からの電話を自宅の固定電話で受信しています。

固定電話を「防犯機能付き電話」に取り替えることで、被害に遭う可能性がぐっと低くなるだけでなく、悪質商法などの迷惑電話も少なくなります。



防犯機能付き電話とは (機能の一例)

- あやしい電話を自動判別!
- 着信ランプの色で相手を確認!
- 録音することを相手に自動で伝え通話内容を録音!



※ ナンバーディスプレイサービスとの併用が効果的

がんばれ! まちの

防犯

ボランティア



世羅郡少年補導協助手連絡協議会～世羅郡～

世羅郡少年補導協助手連絡協議会は、青パトでの登下校時の子ども見守り活動、少年補導活動、警察と協働した学校の非行防止教室等を積極的に推進しています。不審者対応訓練では、「わが町の子どもたちの安全は自分たちが守ろう」と気持ちをひとつに、地域に密着した活動を行っています。



赤坂学区防犯組合

～福山市～

赤坂学区防犯組合は、警察や行政機関と連携し、学区内の各防犯ボランティア団体活動者の意識啓発と地域安全活動の活性化を図るため、ボランティア交流会を開催しました。

防犯組合、自治連合会、まちづくり連絡協議会、小学校など8団体30名が集まり、地域の安全・安心を醸成するために積極的な意見交換が行われました。



減らそう犯罪 トピックス

被災地で無償貸与の防犯カメラが運用開始

7月豪雨の被災地において、留守宅を狙った空き巣等の犯罪抑止図るため、特定非営利活動法人広島県生活安全防犯協会から防犯CSR活動の一環として無償貸与を受けた防犯カメラの設置・運用が開始されました。

同協会は、防犯機器の製造、販売、施工などに携わる企業が集まり「優良防犯機器の普及促進を目的」に結成され、平成25年には広島県警と「犯罪の起きにくい社会づくりに関する協定」を締結するなど、安全・安心なまちづくりに寄与しています。

平成26年広島市土砂災害においても、同協会から無償で防犯カメラが貸与されており、カメラ設置後は被災地における犯罪の発生が抑えられるなど「安全・安心」に大きな功績を残しています。



架空請求詐欺防止の声かけ訓練を実施

架空の有料サイト利用料等を、電子マネーや収納代行サービスで支払わせる架空請求詐欺を防ぐため、県内全域のコンビニエンスストアで「注意喚起ボード」を活用して声かけを行う取組が始まりました。

取組に先立ち、セブンイレブン広島鷹野橋店において、架空請求詐欺に用いられる葉書やメールのイラストなどが記載されたボードを店員が利用者に提示して、注意を喚起する声かけ訓練が行われました。



広島県安全・安心アカデミーを開催

8月25日、安佐北区民センターで広島県安全・安心アカデミー(西部会場)が開催されました。

比治山大学教授上之園公子氏の「子どもとともに『安全』をつくる」や広島経済大学西國真一氏の「子ども達を守ろうプロジェクトの取組」と題した講義後、意見交換が行われ「地域との繋がり的重要性を再認識した。」等多くの感想が寄せられました。



「減らそう犯罪」安佐南区民大会開催のお知らせ

今年は、犯罪の起こりにくいまちづくり等を図ることを目的とした『減らそう犯罪』ひろしま安全なまちづくり推進条例」が施行されて15年の節目の年です。

「減らそう犯罪」安佐南区民大会では当時この条例策定の指揮をとった竹花豊氏(元広島県警察本部長)を迎えて講演などが行われます。

お問合せは、安佐南防犯組合連合会(082-875-3063)まで。

日時 平成30年10月13日(土)
午前9時30分から午後0時30分まで

場所 安佐南区民文化センター
(参加無料：定員700名)

第1部 「広島県内の犯罪情勢について」
(講演) 広島県警察本部減らそう犯罪情報官 善岡誠司
「減らそう犯罪」ひろしま安全なまちづくり推進
条例施行15年目の節目を迎えて
NPO 法人全国万引犯罪防止機構理事長
おやじ日本創設者・元広島県警察本部長
竹花 豊氏

第2部 広島県警察音楽隊、伴中学校吹奏楽部による
(外注) コラボ演奏



平成28年～平成32年

「めざそう！
安全・安心・日本一」
ひろしまアクション・プラン

運動目標

重点項目

県民だれもが穏やかで幸せな暮らしを実感できる
日本一安全・安心な広島県の実現

- 身近な犯罪被害の抑止
- 子供・女性・高齢者等の安全確保
- 新たな犯罪脅威への対応



犯罪発生マップ

あなたのまちの犯罪発生
状況がマップで分かる！



今すぐアクセス！県警ホームページ <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police>